

令和3年度 若穂公民館運営審議会 開催概要

1 日 時 令和3年6月30日(水) 午後2時00分から午後3時20分

2 場 所 若穂公民館 2階 教室

3 出席者 委員 8名
事務局 2名
傍聴者 1名

4 会長選任 互選により選出
会 長 小宮山 泰典 委員
同職務代理 藤木 協子 委員

5 協議事項

- (1) 令和2年度公民館事業報告について
- (2) 令和3年度公民館事業概要について

6 議事概要

○協議事項

(1)及び(2)について資料により事務局から説明

○質疑等

- 委員 成人学校古文書解読入門や、家庭菜園講座は男性が多いが、他の講座は女性がほとんどだが、男性がもっと講座に参加できるようにできないか
- 事務局 昨年の将棋講座などは、講師の知り合いなどの男性の参加が多かったが、どこの公民館も同じだと思うが、なかなか、なにをしても男性は集まらない。男性が参加しやすい講座や開催方法、休日開催なども検討したい。
- 委員 2年度の体育事業は、コロナのため全て中止となったが、予算はどれくらいなのか。
- 事務局 体育事業の経費は、全て住民自治協議会の予算で行っている。今年度はすでに6月の球技大会は体育館で密になるため中止となり、10月の市民運動会は、来週検討会を行うが、競技で接触があり、マスクをしてできるかなど開催は難しいと思う。
- 委員 令和3年度も、地域公民館で行う人権研修会などは、コロナの関係で開催が可能か長期的な計画を立てるのは難しいのではないかと。
- 事務局 今年度の開催については、検討しているが難しいかもしれないと思う
- 委員 施設が市内の公民館の中でも最も古い方で、傷みが激しくなっている。地区内で建て替えに向けて機運を盛り上げて行きたい。

事務局 公共施設マネジメントで、分館などは廃止の方向となっている。交流センター化については、3年間の試行期間が終わるが、来年から全館が一斉に交流センター化するわけではない。